



JISF 社団法人日本鉄鋼連盟
The Japan Iron and Steel Federation

鉄鋼業における公害防止の取組み

- ・日本鉄鋼連盟について
- ・日本鉄鋼連盟における公害防止の取組み

平成21年10月16日

社団法人 日本鉄鋼連盟



JISF 社団法人日本鉄鋼連盟
The Japan Iron and Steel Federation

・日本鉄鋼連盟について

設立

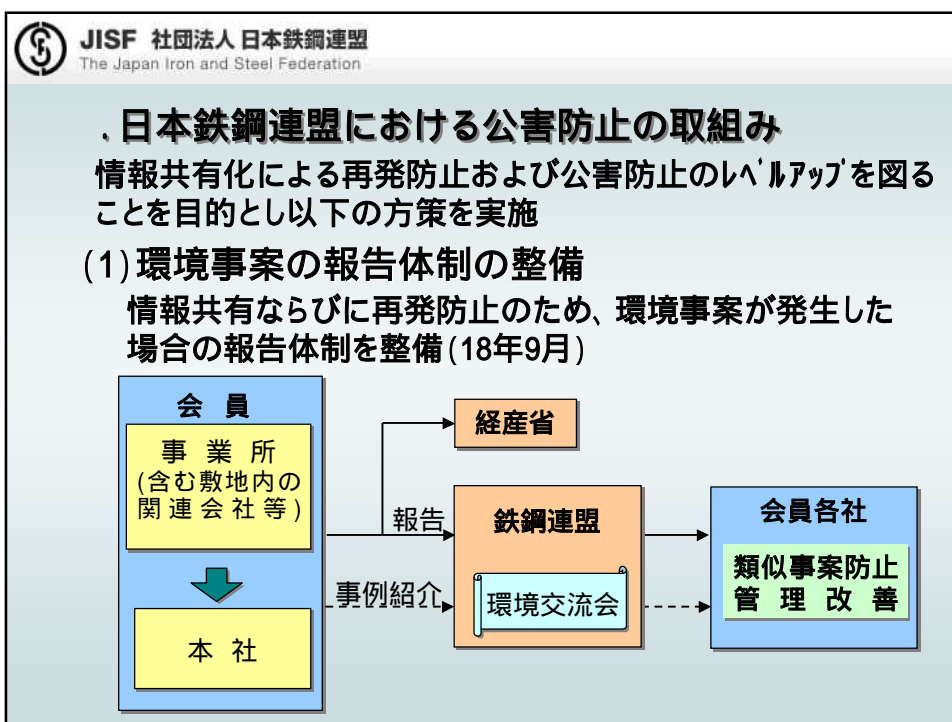
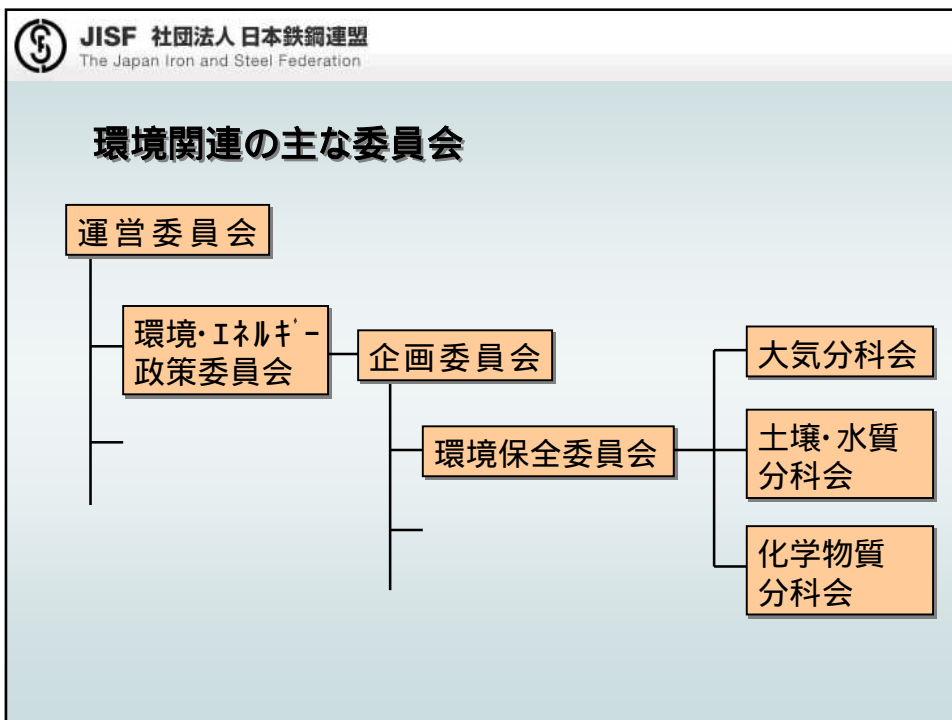
1948年に設立された日本鉄鋼連盟に、2001年11月、鋼材倶楽部、日本鉄鋼輸出組合が合併

主な事業内容

- ・鉄鋼の生産、流通、貿易及び消費に関する調査研究
- ・鉄鋼に関する環境及び安全に係る調査研究と対策の推進
- ・鉄鋼に関する技術の開発向上及び普及促進
- ・鉄鋼に関する労働及び経営の改善合理化に係る調査研究

会員

- ・鉄鋼を生産する主要なメーカーと鉄鋼流通を担う商社
- ・メーカー会員:60社 商社会員:59社 団体会員:6団体



JISF 社団法人日本鉄鋼連盟
The Japan Iron and Steel Federation

(2) 環境情報等に関するホームページ開設(会員対象)

法令の改正情報(官報)、不明確な法解釈等の情報を共有、蓄積するため開設(19年6月)

発生事案

法改正情報

法解釈情報

防災関連法令整備

法令に関するQ&A

など

掲載

アクセス

会員各社

JISF 社団法人日本鉄鋼連盟
The Japan Iron and Steel Federation

主なホームページの内容

報告事案

■ 最近追加された報告書(10件) ■

発生年月日	名称

■ 事案報告書の検索 ■

環境・防災・安全に関する各社からの報告書を検索することが出来ます。

対象 環境 防災 安全

発生年月日 年 月 日 ~ 年 月 日

事案の種別

環境	<input type="checkbox"/> 大気汚染 <input type="checkbox"/> 悪臭 <input type="checkbox"/> 廃棄物処理	<input type="checkbox"/> 水質汚濁 <input type="checkbox"/> 騒音 <input type="checkbox"/> その他
防災	<input type="checkbox"/> 火災 <input type="checkbox"/> 危険物の流出 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 土壌汚染 <input type="checkbox"/> 振動 <input type="checkbox"/> ガスの漏洩 <input type="checkbox"/> 地震
安全	<input type="checkbox"/> 挟まれ・巻き込まれ <input type="checkbox"/> 高温・低温物との接触 <input type="checkbox"/> 感電・おぼれ	<input type="checkbox"/> 有害物等の接触 <input type="checkbox"/> 激突 <input type="checkbox"/> その他

表示件数

主なホームページの内容 法令の改正(官報)、解釈情報の掲載

分野	法令	改正情報	解説書	Q&A
環境全般等	環境基本法	○		
	環境配慮促進法			
	環境教育推進法			
	環境影響評価法			
	グリーン購入法	○		
廃棄物処理・リサイクル	廃棄物処理法	○		
	廃棄物処理に伴う特定施設整備促進法			
	海洋汚染防止法	○		
	資源有効利用促進法			
	バーゼル法			
	循環型社会形成推進基本法			
環境保全・大気	自動車NOxPM法	○		
	特定特殊自動車排出ガス規制法	○	○	
	ダイオキシン特別対策法	○		
	水質汚濁防止法	○	○	
	河川水質保全特別措置法			
	河川法	○		

(3) 環境交流会の開催

会員会社による環境関連情報を共有する場として開催

第1回

日 程:平成19年3月(於:東京鉄鋼会館)

対 象:鉄連メーカー会員等

参加会社:45社(114名)

テーマ:「公害防止に関する環境管理における各社の取組」
経産省特別講演:「事業者向けガイドライン」

第2回

日 程:平成20年3月(於:新日鉄代々木研修センター)

対 象:鉄連メーカー会員等の公害防止管理者資格の所有者

参加会社:41社(80名)

テーマ:「公害防止管理者リフレッシュ研修」
産環協公害防止管理者リフレッシュ研修講師より講演

第3回
日 程:平成21年3月(於:東京鉄鋼会館)
対 象:鉄連メ-カ-会員等
参加会社:45社(80名)
テーマ:「環境関連法改正の動向と鉄鋼業への関わり」



第 3 回 環 境 交 流 会

(4) 主な報告事案

報告件数

2006年:3件 2007年:2件 2008年:1件 2009年:1件
(9月現在)

主な事案

発生年月	事案の種別	発生場所	事案の概要	事案の原因	事案の対策
2006年11月	水質汚濁	回収酸タンク	使用済み塩酸を回収する回収酸タンク(FRP製)が倒壊し、流出した塩酸の一部が公共用水域へ流出。	施工不良により、塩酸がFRP内部に浸み込み、FRP劣化・強度低下により倒壊。	倒壊タンクの更新並びに補強。 その他のタンクの微量漏洩部の補修並びに補強。
2007年2月	水質汚濁	ヤード	既設の送水ホップ故障のため使用した仮設ホップのホースがコンクリート等に擦れて破損したため、ホースから漏れ出し、護岸壁の水抜き穴を通して海へ流出。	仮設ホップのホース破損	< 応急対策 > 送水ホップの復旧、護岸に流出防止用土嚢設置。 < 恒久対策 > 予備送水ホップを増設、護岸壁の高上げ及び水抜き穴の閉塞等。
2008年4月	水質汚濁	ヤード	ヤード護岸より白濁水の漏洩を発見し海上保安部等へ通報。	排水管を浚渫した際、破損部が明らかとなり、当該部分より高pH水が流出し護岸亀裂部より漏洩。	破損排水管更新。 護岸亀裂補修 岸壁近傍の揚水井戸設置。
2009年7月	大気汚染	廃酸処理設備	酸洗処理廃液移送時、廃液受槽内で異常反応が起こり、NOxガスが発生した。	廃液受槽内の残液(硝酸濃度高)と移送廃液(金属濃度高)が 廃液受槽内で異常反応を起こした。	廃液の温度管理および、酸化剤添加によりNOxガス生成反応抑制対策を実施。



(5) 「公害防止に関する環境管理/各社の取組」アンケート結果

(実施時期:H21年1月 回収率:69%(送付数:185、回答数:127))

工場・現場における公害防止に関する環境管理への取組(質問数:20)

【質問内容】

- (1)実効性ある環境管理体制整備と運用 (2)本社とのコミュニケーション
(3)異常発生時等の対応整備 (4)環境管理手順明文化と業務の記録・保管
(5)関係会社・委託先などとの連携強化

【主な質問および回答】

調査内容	実施している	していない
公害防止統括者、公害防止主任管理者及び公害防止管理者は、法律に基づいた工場内における具体的な責務・役割・業務内容を明確化していますか？	113	12
公害防止統括者は、発生源の排出等測定データを分析する部門と、排出等測定データを適切に評価し工場内外に迅速に連絡する部門との間の役割分担と責任の所在を明確化していますか？	120	5
公害防止主任管理者、公害防止管理者に対して、関係法令の改正等の必要な情報を提供する仕組みはもっていますか？	119	7



従業員教育への取組(質問数:5)

【質問内容】

- (1)コンプライアンス教育の実施
(2)公害防止に関する環境管理のノウハウの継承
(3)公害防止管理者等の資格取得を含む環境実務研修の充実

【主な質問および回答】

調査内容	実施している	していない
公害防止統括者等への教育により、工場幹部の公害防止業務の重要性への認識や環境法令等の知識を深める等、公害防止に関する環境管理への意識を高め、工場全体の環境管理への取組を促進していますか？	111	14
現場熟練者の退職などにより、現場において公害防止に関する環境管理業務のノウハウが移転しにくくなっていることを認識し、過去の失敗事例や改善事例の収集、マニュアルを用いた教育等により、ノウハウの継承、社内への周知を行っていますか？	111	16
従業員の公害防止管理者等の資格取得を推進していますか？	121	6

利害関係者とのコミュニケーションへの取組(質問数:12)

【質問内容】

- (1)行政(地方自治体)とのコミュニケーション
- (2)地域とのコミュニケーション
- (3)関係会社・取引先とのコミュニケーション

【主な質問および回答】

調査内容	実施している	していない
平常時と異常発生時における行政とのコミュニケーションの方策を確立していますか？	115	10
工場は地域住民からの相談や情報開示請求に積極的に対応するとともに、地域住民等との定期会合や工場見学などにより、密接なコミュニケーションを行っていますか？	90	33
関係会社や委託先が環境管理の役割の一端を担う場合、事業者としての環境管理方針及び方策を関係者に周知徹底していますか？	114	12

(6) VOC自主行動計画について

2007年にVOC自主行動計画を策定し、会員各社におけるVOC排出抑制の自主的取組を推進

【自主行動計画の概要】

対象企業:88社(21年9月現在)

対象物質:PRTR対象42物質、PRTR対象外16物質

主な排出源:塗装工程、表面洗浄工程

排出量等

	単位:ト						
	基準年度 (12年度)	17年度	18年度	19年度	20年度	中間目標 (20年度)	最終目標 (22年度)
排出量	6,882	4,443	4,468	4,317	3,961	5,230	4,817
削減率(%)		35.4	35.1	37.3	42.4	24.0	30.0
目標達成率(%)		118.1	116.9	124.2	141.4	100.0	100.0



JISF 社団法人日本鉄鋼連盟
The Japan Iron and Steel Federation

ご清聴ありがとうございました。